

ギカイだより



GIKAIDAYORI

contents

決算審査速報(概要)	2
9月定例会の概要	3
一般質問	4~6
一般質問・議会日程	7
委員会レポート	8
行政視察レポート	9
議員研修会・ラジオ番組	10
審議結果	11

令和4年度 決算の審査速報

特別委員会を設置して決算認定議案を集中審議!!

市議会では、決算審査特別委員会を設置して「予算が適正に使われているのか」「それぞれの予算を使って取り組んだ事業は期待どおりの結果となっているのか」を審査します。

閉会中の継続審査として集中的に審査された決算認定議案は、12月定例会にて表決が行われる予定です。

一般会計

歳入総額	歳出総額	歳入歳出差引額	実質収支額
274億4,689万円	268億4,624万円	6億65万円	4億7,702万円

特別会計(国民健康保険など8会計)

歳入総額	歳出総額	歳入歳出差引額	実質収支額
133億843万円	128億2,132万円	4億8,711万円	4億8,711万円

企業会計(収益的収支(税抜き)の状況)

会計	収 益	費 用	損 益
病院事業	79億8,363万円	68億1,787万円	11億6,576万円
下水道事業	8億3,344万円	8億3,344万円	0円

(万円未満を四捨五入)



一般会計実質収支額は4億7,702万円(前年度比約38%減)の黒字となりました。

総務費

庁舎管理、財務、選挙、地方振興など市の全般的な管理に要する経費

40億1,717万円

民生費

児童・障がい者・高齢者福祉や生活保護などに要する経費

67億9,733万円

衛生費

健診や予防接種などの健康づくり、塵芥・し尿処理などに要する経費

29億4,091万円

農林水産業費

農業・水産業の振興、地籍調査などに要する経費

4億5,897万円

商工費

商工業の育成、観光振興などに要する経費

5億8,469万円

土木費

道路や橋梁、公園、公営住宅の維持管理や都市計画などに要する経費

16億6,735万円

港湾費

坂出港等の港湾及び漁港の維持管理などに要する経費

4億396万円

消防費

消防や風水害等の災害防除並びに災害発生時の活動に要する経費

8億7,133万円

教育費

幼・小・中学校の管理運営や生涯学習・スポーツ、文化財保護などに要する経費

39億6,754万円

9月定例会の概要

9月定例会では、初日に市長から条例の一部改正案3件、補正予算案3件、令和4年度の決算認定案11件の計17件が提案され、決算認定を除く6議案について各常任委員会での審査を経て、いずれも原案のとおり可決しました。

また、最終日には人事案件4件について、追加提案され、原案のとおり同意しました。

(議案の審議結果は11ページをご覧ください。)



坂出市幼保連携型認定こども園条例の
一部を改正する条例制定

「坂出市立加茂こども園」を設置!

坂出市就学前施設再編整備方針に基づき、令和6年度から坂出市立加茂幼稚園と坂出市立加茂保育所を統合して「坂出市立加茂こども園」を設置します。



加茂幼稚園



加茂保育所

補正概要

総務費

公共交通利用促進事業

330万円

【内訳】運賃割引事業(マイナンバー連携による住民認証
ができた市民等に対し1乗車当たり100円割引) 210万円

公共交通無料ティー(土日を対象に月2回程度
キャッシュレス決済利用者の運賃を無料) 120万円

教育費

ふれあい会館外壁改修事業(実施設計)

382万2千円

ふれあい会館は建築から20年以上が経過しており、
一部のタイルが落下していることから、外壁改修に向け
実施設計を行う。

一般質問

Q&A



まるおか
とよかず
丸岡 豊和議員

自民党市政会



質問の様子は
こちら！

消防屯所整備の
今後の対応は

行政手続の簡素化を

ワーケーション推進企業の
誘致を

RORO船定期航路誘致の
取組について



おがさわら ひろし
小笠原 浩議員

無所属



質問の様子は
こちら！

本市の消防屯所の中にはトイレ設備のない屯所があると聞いています。現状に対する市の見解と今後の対応について伺う。

A トイレ設備のない消防屯所においては、近隣の公民館等や地域住民のご厚意による援助を受けています。関係の皆様にはご不便をおかけしている状況です。

消防屯所は、地域防災力の要となる消防団活動の拠点施設です。消防団員が減少している現状において、今後、女性消防団員のさらなる加入促進や屯所の機能強化を図るためにも、トイレ設備を含めた消防屯所の改修並びに統合も含めた検討が必要だと認識しています。

(消防長)

A 本市では以前の慣行・方針では、申請書や添付書類についてそのまま踏襲した煩雑な申請手続が多いように感じる。書類を見直し、行政手續を簡素化してはどうか。

Q 本市では以前の慣行・方針では、申請内容等に応じて審査等に必要なものとして定められています。場合によっては申請者には煩雑な手續と感じられてしまうこともあります。そのため、従来の業務プロセスを見直し、効率化を図る取組を推進していきます。その中で、様々な申請様式について、デジタル化を踏まえた見直しを図り、行政手續の簡素化による業務の効率化や市民サービスの向上につなげていきます。

(副市長)

A 空き家を活用した移住体験住宅については、先進自治体の事例を参考しながら検討していきます。ワーケーション推進への取組として、瀬戸内の魅力などを大都市圏に発信して人を呼び込み、地域経済の底上げを目的に、香川県内に産学官有志で設立された「香川ワーケーション協議会」に本市も加盟しています。ご提案事項については、同協議会での勉強会の機会も活用して研究していきます。

Q 物流の2024年問題を見据えたとき、RORO船の定期航路の就航が坂出港の発展のために不可欠であると考える。さらなる誘致に向けた取組について伺う。

A 令和3年8月にRORO船定期航路が就航し、坂出港から

東京港への上り便が週1便運航されていますが、先般、運航している事業者より、令和6年1月以降坂出港への寄港を取り止めるとの情報提供がありました。輸送実績が堅調に推移していたので大変残念ですね。本市として反省すべき点はなかつたか検証し、関係企業に対し、今後の対応や航路再開への要望等に係るヒアリングを早急に行ないます。

今後も海上輸送へのニーズを掘り起こし、船会社と利用企業等のマッチングの機会を設けるなど、ポートセールスを進めることで、RORO船の定期航路の再開及び新たな誘致に向けて取り組んでいきます。

(市長)

質問の主な項目

- ・豊かな学びについて
- ・運動施設について

質問の主な項目

- ・市内事業所への燃料費・電気代等の高騰の影響について

(建設経済部長)

質問の様子は
こちら！



一般質問

A 本市においては災害時の相互応援協定の締結による協力体制の構築など、相乗効果が期待できる分野における連携を積極的に取り組んできました。姉妹都市提携は、互いの市の自然や歴史などの共通項や市民レベルの活発な交流などを契機とした両自治体の強い意志により、有益な交流ができると考えています。一過性ではなく、長期的な視野に立った交流が可能な相手方自治体があれば、姉妹都市提携というアプローチも含めて検討していきます。

(市長)

- ・香風園について
- ・特別職報酬等審議会についてなど

A 本市の用途地域は、昭和48年に計画決定されたものであり、必要に応じて見直しています。直近では令和3年1月に、林田町の臨海部においてバイオマス発電所の立地に向けた用途変更を行いました。

A 今年度においては、坂出北インター、チエンジのフルインター化などの交通網のさらなる充実に伴う民間事業者のニーズの変化を見据え、本市の用途地域全体の見直しを行う予定です。低未用地については、地元関係者の意見等も踏まえながら、利活用が促進されるよう、見直しを進めます。

(市長)

- ・地域経済の活性化について
- ・加齢性難聴についてなど

(市民生活部長)

Q 今年は、本市と米国サウスアリート市の姉妹都市提携35周年という記念すべき年であり、長い交説が続いているが、国内には姉妹都市がない。国内での姉妹都市提携について、市の見解を伺う。

国内での姉妹都市の
提携は



齊藤 義明 議員
自民党市政会



質問の様子は
こちら！

土地の有効利用による
企業誘致の推進を

Q 企業誘致推進における土地の活用について、民間の低未利用土地活用や都市計画区域の用途見直しへの取組の現状は。

A 本市の用途地域は、昭和48年に計画決定されたものであり、必要に応じて見直しています。直近

Q 坂出緩衝緑地再整備により、周辺住民からは、現在の緑地としての役割が損なわれてしまうのではないかとの不安の声を聞く。周辺住民の声を再整備に反映すべきと考えるが、市の見解は。

坂出緩衝緑地再整備に向け、
周辺住民と意見交換を



篠原 光一 議員
無所属



ごみの戸別収集を

Q 高齢者や体の不自由な人を対象に可燃物や資源ごみの戸別収集を実施してはどうか。

A 現在、本市においては粗大ごみの戸別収集は行っていますが、日常生活で出る可燃ごみや不燃ごみ等の戸別収集は行っていません。

A 坂出緩衝緑地の再整備にあたっては、「作りすぎず、壊しすぎ」を基本的な方針とし、できる限り現存する自然を生かした整備を考えています。一方で、生活環境の変化に不安を感じている声も聞いています。具体的な整備内容について検討する際には周辺住民のご意見も踏まえて事業を進めていきます。

(政策部長)

他の自治体では、自分で集積場までごみを出しに行くことが困難な高齢者や身体障がい者を対象に自宅玄関先まで伺い、「ごみの収集や声掛けによる安否確認を行う」「ふれあい収集」という制度があります。本市においてこの制度を実施するには、収集人員や使用車両等の収集体制、支援を行う対象範囲の調整に加え、利用の可否を審査・判定する体制の構築や利用者の個人情報を関係機関と共有する方法等も調整する必要があるため、今後、検討していきます。

(市民生活部長)

- ・質問の主な項目

- ・香風園について
- ・特別職報酬等審議会についてなど

質問の様子は
こちら！



一般質問

質問の主な項目

- ・市民ホール前広場の整備について
- ・郷土資料館についてなど

(教育部長)

A 中央公民館については、地区公民館、勤労福祉センター、ふれあい会館などへの分散移転により、公民館活動を継続します。

(政策部長)

A イオン坂出店は市中心部の総合スーパーであり、一時休業により近隣住民の日常生活に様々な影響が考えられます。特に、買い物が困難になる方には、本年10月から運行ルートが変更になる循環バスやデマンド型乗合タクシーを利用することで、既存のほかのスーパーへのアクセスが可能となります。

Q 来春からイオン坂出店が一時休業となるが、本市への影響と対応について伺う。

イオン坂出店の一時休業に伴う本市への影響は



楠井
くすい
つねお

自民党市政会
常夫議員



質問の様子は
こちら!

A 一部の保育施設で調理機器の整備等が必要であり、人員配置や保護者への説明を含め、来年度に向けて子育て支援につながるよう調整を進めます。

(市長)

Q 3歳以上児の完全給食への移行の考えは。

A 市立保育所の保護者からは様々な意見をいただきしており、保護者の就労形態の多様化や子育て支援の観点から、時代に沿った食育の推進および対応を図っていきます。

(健康福祉部長)

Q 1年を通して主食提供をしてほしいという保護者からの要望への対応について伺う。

市立保育所での完全給食の実施を

**9月7日
本会議スタート**

市長から議案の提案説明を受けました。

STEP 1

**9月12日
議案質疑及び委員会付託**

各議案の審査を所管の委員会に付託しました。

STEP 2

**9月13日・14日
一般質問**

7名の議員が市政に関し、質問しました。

STEP 3

STEP 6

**9月26日
本会議最終日**

各委員会での審査結果を委員長から報告し、議案の賛否を決定しました。

STEP 5

**9月26日
議員総会**

各委員会での審査状況を確認しました。

STEP 4

**9月15日・19日・20日
常任委員会**

付託された議案等を各所管委員会で審査しました。

委員会 Report

付託議案
2件

全議案全会
一致で可決

総務消防委員会



地域社会のDX化を推進します。

三大都市圏の企業の社員を受け入れる地域活性化起業人制度を活用し、企業のノウハウを取り入れることで、本市のデジタル化を推進していきます。

【業務内容】

- ・デジタル人材の育成
- ・職員研修に関する取組
- ・地域社会のデジタル化に関する取組 など



付託議案
5件

全議案全会
一致で可決

教育民生委員会



物価高騰対策として、医療機関などに給付金を支給します。

コロナ禍における物価高騰の影響を受けている市内医療機関や薬局などの負担を軽減し、安定的かつ継続的な事業運営を支援するため、給付金を支給します。

<対象事業者>

- ・病院や診療所（保険医療機関）
- ・訪問看護ステーション・助産所
- ・保険薬局
- ・施術所（あん摩マッサージ指圧、はり、柔道整復等）



付託議案
1件

全議案全会
一致で可決

市民建設委員会



市内の公園や駐車場などの照明をLED化します。

「ゼロカーボンシティ」実現に向けた取組の一つとして、電気料金や環境負荷（温室効果ガス）の軽減、維持管理の効率化を図るために、市内の公園や駐車場などの照明灯を一斉にLED化します。

【対象】・公園、駐車場、駐輪場、街路の照明 955灯

行政観察 レポート

本市議会では、より開かれた議会を目指し、「議会の政策立案機能の強化」「議会審議の活性化」「議会活動の透明性向上の方策」に取り組んでいます。

議会運営委員会

議会改革の取組について調査・研究するため、先進地を訪れました。

大阪府岸和田市 議会改革の現状と課題・政策討論会

岸和田市議会では、議会改革検討委員会を毎年度実施し、優先的に検討・実施する項目について検証を行っています。また、政策討論会では、分科会で各テーマについて協議し作成した提言書を、全体会議の討論を経て、市へ提出しています。



福井県越前市 オンライン会議・市民との意見交換会

越前市議会では、令和3年7月よりオンラインでの委員会等が実施できるよう整備しています。また、市民との意見交換会については、議会報告会のほか、議会モニター制度を導入し、幅広い世代と意見交換を行っています。



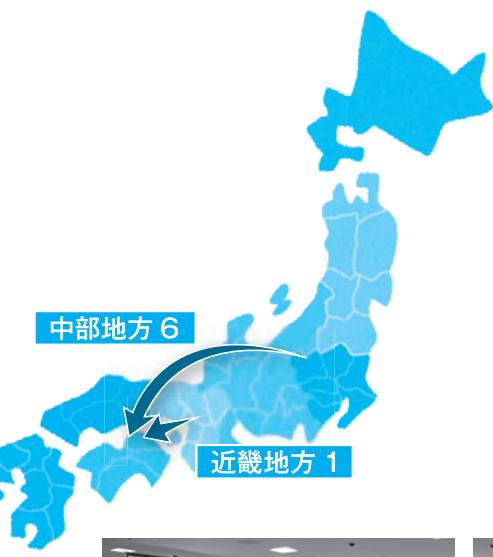
滋賀県長浜市 議会活性化に向けた取組・議会基本条例の検証・市民との意見交換会

長浜市議会では、議会活性化検討委員会を設置し、様々な取組を行っており、近年では、通年会期制の導入、議場での音声認識表示システムを取り入れています。また、市民との意見交換会では、議会報告会・ワールドカフェ形式での意見交換会のほか、高校生とのオンライン意見交換会なども行っています。



全国から坂出に!!

本市の施策を調査・研究するために、全国各地の議会が本市を訪れています。



7月3日から9月30日に来庁された議会を掲載しています。

7月 3日 静岡県御殿場市議会 高齢者保健・介護予防一体化事業について

4日 愛知県豊田市議会 市立体育館空調について

6日 新潟県見附市議会 Saka-Bizについて

12日 長野県千曲市議会 総合戦略推進事業・移住定住施策について

8月 2日 三重県名張市議会 坂出市立病院に関する病院経営について

22日 大阪府くすのき広域 高齢者保健・介護予防一体化事業連合議会について

23日 富山県黒部市議会 防災・危機管理スペシャリスト養成プログラム事業について



議員研修会を開催しました

6/20 認知症サポーター養成講座
9/12・26 PFIの具体的手法について

坂出市議会では、議員の政策形成及び立案能力の向上に資するため、議員研修会を開催しています。令和5年度においては、6月に坂出市地域包括支援センターの担当職員による、「認知症サポーター養成講座」を受講し、認知症に対する理解を深めました。9月には中心市街地活性化公民連携事業について知識を深めるため、天米一志氏を講師に迎え、PFIの具体的手法をテーマとした研修を2回に分けて実施しました。



※PFIとは、公共事業を実施するための手法の一つで、民間の資金と経営能力・技術力(ノウハウ)を活用し、公共施設等の設計・建設・改修・更新や維持管理・運営を行うものです。



ラジオ番組「みまい・ききまい・坂出市議会」放送中!!

昨年に引き続き、ラジオ番組「みまい・ききまい・坂出市議会」を放送しています。

市議会の取組や市政の情報について、議員が月替わりで発信しています。ぜひご視聴ください。

(FMサン76.1MHz「Weekdayみっくす内」とKBN地上111ch)

放送日はSNSでお知らせしますので、フォローをお願いします! (最終ページ参照)

ON AIR



令和5年 9月定例会の審議結果

議員数=19名 表決参加議員数=18名 ※議長は表決には加わりません。

全議員が賛成した議案
(可決・継続審査・同意)

市長提出議案

予 算

令和5年度坂出市国民健康保険特別会計補正予算(案)
(第1号)など 2件

条 例

坂出市保育所条例等の一部を改正する
条例制定についてなど 3件

決 算

令和4年度坂出市一般会計決算認定に
ついてなど 11件

その他の議案

坂出市職員懲戒審査委員会委員の
選任など 4件

議案内容等の詳細は、
坂出市議会ホームページ
【提出議案等・審議結果】を
ご覧ください。

可決

賛成17名
反対1名

市長提出議案

令和5年度坂出市一般会計補正予算(案)(第5号)

原案可決に 賛成

鳥飼由衣、寒川佳枝、小笠原浩、植原 泰、山下真司、角野正明、
丸岡豊和、東原 章、山条真嗣、若谷修治、村井孝彦、若杉輝久、
斎藤義明、楠井常夫、大藤匡文、前川昌也、大前寛乗

原案可決に 反対

篠原光一

反対意見(要旨) 公共サービスの分野に民間企業などの社員を受け入れる制度の導入は、慎重な検討が必要である。職員養成こそが坂出市に求められていることではないか。

賛成意見(要旨) DX化は時代の流れであり、スピード感を持って対応しなければいけない。民間の専門的知見も活用しながら市民生活の向上につなげることが目的であるため、賛成する。

9月定例会で同意した人事案件【敬称略】

◎坂出市職員懲戒審査委員会委員

山条 真嗣 楠井 常夫 宮寄 浩二 浦田 俊一 中川 高弘

◎坂出市教育委員会委員

漆原 恵子

◎坂出市公平委員会委員

吉田 茂

◎人権擁護委員候補者

三木 友見



議会を傍聴してみませんか?

身近な市政を知るために、また、議員の活動や市議会の様子を知るためにも、議会を傍聴してみませんか。傍聴される際は、本庁舎正面玄関から入り、エレベーターで4階の議会事務局にお越しください。「傍聴人受付表」に住所・氏名を記入していただくと受付完了です。



表紙写真
の紹介

SAKAIDE PhotoSketch

撮影者(山本 隆博さん)に
お話を伺いました。

(取材者:角野委員)

生まれ育った故郷であり、幼い時よりお参りしていた白峯寺で撮影した1枚。鮮やかな紅葉と鐘撞堂を記憶の一場面として撮影したそうです。春は桜を求めて、夏は涼を求めて、秋は山の恵みを求めて、冬は雪を求めて家族で訪れていた思い出の場所。年を重ねても懐かしく、今も訪ねては、故郷の景色、水、空気を楽しんでいるそうです。

今後も、重ねた時代を想いながら山を訪ねたいと語っていました。



さかいで四季フォトコンテスト
「最優秀賞」(2017年)
タイトル:錦秋に祈る



議会の情報発信中

坂出市議会では、議会の日程や委員会に関する情報についてSNSで発信しています。ぜひフォローをお願いします。



X (ツイッター)



フェイスブック



インスタグラム



一般質問の模様は、
KBNの生中継または
インターネット配信(録画)
でご覧になれます。

インターネット配信は、こちら→
のQRコードからアクセス
してご覧ください。



編集後記

新型コロナウイルス感染症が「5類感染症」に移行され、ようやく「ウィズコロナ」から「アフターコロナ」に転換しつつあります。観光業も徐々に回復し、旅行を楽しむ人が増える中、多くの人が行きかう場所ではマスクを着用している人も多く、マスクが日常の習慣として定着しているようにも感じます。今年は、第58回さかいで大橋まつりが通常通り開催されました。海上花火大会では中四国最大級となる15,000発の花火が海上に映し出され、市内外から多くの方々が集まり大盛況でした。秋祭りも再開され、太鼓や鐘の音も各地で聞こえ、住民が一堂に集まり結束力・誇りを高めることができたのではないかでしょうか。(山下)

広報広聴委員会 委員長……東原 章 副委員長……若杉輝久
委員……鳥飼由衣 植原 泰 山下真司
角野正明 丸岡豊和 斎藤義明

次回開催は…
12月定例会を12月上旬
に、開催予定です。



HP
QRコード